

## 重要なお知らせ

2007/12/13

第7回ガンホーオフラインミーティング資料 - 事前質問と弊社見解 -  
ガンホーゲームズ全般に関するご質問

### ガンホーゲームズ全般に関するご質問

- パチンコ・パチスロに関するご質問
- ヨーグルティングに関するご質問
- ラグナロクオンライン2に関するご質問
- エミル・クロニクル・オンラインに関するご質問
- ガンホーゲームズ全般に関するご質問

#### パチンコ・パチスロに関するご質問

ご質問内容	No.23
現在ガンホーゲームズ内パチンコ・パチスロのプレミアムにおいて、打止チケットと出玉チケットが発行されていますが、総払い出し対応の出玉チケットのみ貯まる傾向でそれに対して景品に必要なチケット比率が打止:出玉が1:1で非常にバランスが悪い状態をどのように考えていますか？	
有料サービスにおける2種類のチケットについて、景品交換は両チケットとも同じ枚数で行われています。しかし、獲得枚数については明らかに『打ち止めチケット』より『出玉チケット』のほうが多く、『出玉チケット』があまる状態です。今後、このあまった『出玉チケット』に対し何らかの対処はあるのでしょうか？	
弊社見解	
「打止チケット」「出玉チケット」を利用した景品交換につきまして、発行に必要な条件が異なるにも関わらず、交換の際に必要な枚数が同数であるため、「出玉チケット」が多く存在していることは、運営チームでも把握しております。しかしながら、ゲームバランスへの影響からも「出玉チケット」のみでの景品交換につきましては、実施の予定はございません。そのため運営チームでは、景品交換に必要な枚数の調整などを検討しておりますが、詳細内容や時期については決定しておりませんので、決定次第ご案内させていただきます。今後の情報にご期待ください。	

ご質問内容	No.24
現在ガンホーゲームズポイント(以下GP)が使用できるサービスがパチンコ・パチスロしかなくパチンコ・パチスロに興味のない方にとってのGPが無意味な状態です。ガンホーゲームズ内に今後GPが使用できるサービスが、続々登場する予定です。とありますが具体的にどのようなサービスを検討していますか？	
弊社見解	
ガンホーゲームズで提供しているアバターアイテムの購入や、各オンラインゲームのアトラクション利用権をご購入いただいた際に発行している「ガンホーゲームズポイント」につきましては、現在はパチンコ・パチスロプレミアム店舗にてご利用いただける「プレミアム玉/コイン」との交換のみとなっております。 「ガンホーゲームズポイント」については、ユーザーの皆様が楽しめるようさまざまなサービスへの利用を検討しておりますが、具体的な内容や利用方法については、現時点でご案内できる段階まで至っておりません。申し訳ございませんが、今後の発表にご期待ください。	

#### ヨーグルティングに関するご質問

ご質問内容	No.25
ヨーグルティング6年実装いつになるのか？	
弊社見解	
2007年1月に公式サイトにてご案内させていただきましたが、ヨーグルティングの開発元であるNeowiz社における、ヨーグルティングの開発は終了となりました。そのため、今後のアップデートなどにつきましては、極めて困難な状態となっております。しかしながら、本来語られるはずであった6年生のエピソードにつきましては、公式サイトやメールマガジンなどでユーザーの皆様にご公開して参りたいと考えております。 なお、ヨーグルティングのゲームサービスにつきましては、引き続き提供してまいりますので、お楽しみいただけましたら幸いです。	

## ラグナロクオンライン2に関するご質問

ご質問内容	No.26
ラグナロクオンライン2(以下RO2)の正式サービスについて。正式サービスへ向けた日程など、どうなっているのか。	
RO2の再開は時期は何時頃になるのか未定のままでは、分からないので何か説明がほしい	
RO2について、開発元の韓国でも、未だにベータテストの状況であり、また人気も芳しくないようである。一部では、まったく新規に作り直すなどの噂もある。実際のところを教えてください。作り直す場合、今までのベータテスト等はムダになるが、どうなるか。	
弊社見解	
ラグナロクオンライン2につきましては、公式サイトにてご案内させていただきました通り、正式サービスの開始時期を延期させていただいておりますが、皆様にご協力いただきお寄せいただいた情報は、よりよいラグナロクオンライン2を築いていくために、重要な情報となっております。しかしながら、よりクオリティの高いサービスをご提供するためには、広範囲の改修作業が必要であり、誠に申し訳ございませんが現時点で具体的なサービス開始時期をご案内することは、非常に困難な状態でございます。ご案内できる情報が決定次第、公式サイトにてご案内してまいりますので、お待ちいただけますよう、お願いいたします。	

ご質問内容	No.27
ROでもRO2のオープンベータでも言えることだが、貴社には不正なBOTプログラムを規制する明確な意思が本当にあるのか。RO2オープンベータでさえ、開始後数日で狩場がBOTに独占される状況が発生していた。管理体制が甘いのではないか。	
弊社見解	
ラグナロクオンライン2において、ベータテスト開始当初より不正ツールを利用したプレイヤーが存在していたことを確認しており、セキュリティソリューション会社と協力して対策を講じてまいりましたが、ベータテスト期間中に十分な成果を残せず、不満足な結果となってしまいました。ベータテストにご参加いただいた皆様には、ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。 現在ラグナロクオンライン2は、正式サービスに向けて改修作業を行っているところでございますが、不正ツール対策について確認されている仕様の問題点や不具合なども含め綿密な検証を行い、問題の追及および改善に努め、ユーザーの皆様にご満足いただけるサービスをご提供できるよう努めてまいります。 不正ツールの使用は絶対に認めることのできない禁止行為であり、弊社が提供するすべてのゲームにおいて、厳しく取り締まる対応に変わりはございません。	

## エミル・クロニクル・オンラインに関するご質問

ご質問内容	No.28
サード7でイラストが変わるようですが、以前のサード6のイラストレーターのオシム氏はメインイラストレーターと言っていたのに最初に描かれたイラスト以外何も無かった様に思いますが、今回もそのようになるのでしょうか？	
弊社見解	
ECOのイラストについては、その時のSAGAのコンセプトをイメージしたイラストレーター様にイラストを描いていただいております。その他の季節イベントイラストなどは、それぞれ特徴のあるイラストレーター様の手により、幅広いテイストで四季折々のECOの魅力をお伝えできるようにと描いていただいております。今後のSAGAやアップデート、イベントなども、様々なイラストレーター様の手により、新しいECOの魅力を次々と引き出しながら、ECOの世界を彩っていきたくと考えておりますので、どうぞご期待ください。	

ご質問内容	No.29
イメージイラストがユーザーのイメージと運営のイメージにズレを感じます。今後イメージイラストを採用する場合投票である程度ユーザーに選ばせて貰いたい。	
弊社見解	
上記、No28でご案内させていただきました通り、ECOのイラストにはその時のSAGAのコンセプトをもとに描いていただいております。それによりユーザーの皆様これから新しく始まるSAGAやアップデートに期待をしていただくことを目的としております。 そのため、今後のイメージイラストにつきましても、イラストレーター様の選出やコンセプトの決定は運営チームにて行わせていただく予定です。 ユーザーの皆様には、アップデートされたSAGAを実際に体験していただき、イラストに込められたイメージや想いを感じ取っていただけましたら幸いです。	

ご質問内容	No.30
他のオンラインゲームでは、データハッキングやRMTなどが問題視されていますが、エミルクロニクルではどのように考えていますか？あと被害が発生した場合の救済と対策も考えているのでしょうか？	
弊社見解	
ECOでは、サービス開始から現在に至るまでアカウントハッキングに関して、警察機関からの問い合わせや捜査協力の連絡は1件もいただいておりません。しかしながら、今後被害が発生した場合には、適切に対応を行えるよう体制を整えております。 また、アカウントハッキングに関する情報については、「被害にあわないための対策」や「被害にあった場合の対応」などを公式サイトにご案内いたしております。今後も、アカウントハッキングの被害を未然に防ぐための対策と啓蒙活動の強化に努めてまいります。	
また、RMT(リアルマネートレード)の問題につきましては、ECOにおいても存在していることを把握しております。RMTの問題については、ECOに限らずガンホーが提供するすべてのオンラインゲームに共通する問題であると考えており、ガンホーとしても重要課題として取り組んでおります。詳しくは、No35をご覧ください。	

ご質問内容	No.31
<p>エミルクロニクルオンラインについて ここ最近コメントリストなどで、ゲーム内通貨とプレイチケットの交換希望コメントが良く出ていますが、これは契約事項10-1-(26)に触れるのではないのでしょうか？また、そのようなユーザーについて何らかの対応はなされているのでしょうか？</p>	
<p><b>弊社見解</b></p> <p>ご指摘のとおり、ゲーム内通貨とプレイチケットの交換はガンホーゲームズ利用約款に抵触する行為であり、RMT(リアルマネートレード)のひとつであると考えております。また、プレイチケットをこのような行為に利用することは、運営チームの意図した利用法とは異なっておりますため、現在対策を検討いたしております。また、ユーザーの皆様がこういった使用方法をされぬよう、啓蒙活動についても、促進していきたいと考えております。</p>	

ご質問内容	No.32
<p>GMの活動を定期的に報告してユーザーに対してどのようなことをしてる知りたい。現状ではGMの活動で狩場の占拠行為、ボスの独占行為に対して何ら効果があったとは思えません。GMの活動をユーザーが肌で感じる事が出来ないのが不正(狩場の占拠行為、ボス独占行為などを含む)が横行する現状を生み出す温床になってると思うのですが如何でしょうか？またECOでのRMTを行った者への措置の報告が一度もあったとは思えませんが、過去にRMT行為が一度発見、報告がなかったからでしょうか？</p>	
<p><b>弊社見解</b></p> <p>特定のマップを特定のプレイヤーが占有する行為は、現在のところマナー違反として定義しておりません。その理由と致しましては、明確なルールを設けることによってユーザー様のゲームプレイの自由度を制約してしまう可能性があること、また明確なルールを設けるとしても、占有権の有無がどの時点で発生するのかを規定すること自体が困難であることから、現時点では一定のルールを設けて制限をしたり、取り締まりを行うことは考えておりません。ユーザーの皆様には節度を持ってプレイしていただくこと、またユーザー様同士による話し合いによる解決を行っていただくようお願いしたいと考えております。</p> <p>また、RMT(リアルマネートレード)の問題に関しては、ECOに限らずガンホーが提供するすべてのオンラインゲームに共通する問題であると考えております。また運営チームとしても重要課題として取り組んでおり、各種ログの調査やRMT業者の取締調査を行っております。詳しくは、No35をご覧ください。</p>	

**ガンホーゲームズ全般に関するご質問**

ご質問内容	No.33
<p>ガンホーゲームズのサービスは日本国内を対象として提供させていただいております。としておりますが、海外からの接続に対する取り組みが不十分ではないのでしょうか？せめて某MMOにあるこの程度は取り入れて貰いたいのですが如何でしょうか？</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海外からのweb視聴禁止</li> <li>海外からの公式ホームページのアクセスはIP制限によってできないようにいたします</li> <li>海外OSにおけるweb視聴禁止</li> <li>公式ホームページは日本語OSのみ対応するよういたします。</li> <li>会員登録の禁止</li> <li>日本語OS以外では会員の登録ができないようにいたします。</li> <li>IME(チャット機能)の制限</li> <li>ゲーム内のチャットは日本語、英語のみ対応できるようにいたします。</li> <li>ログインの禁止</li> <li>ゲームにも言語、IP制限をかけてログインができないようにします。</li> <li>インストールの禁止</li> <li>今後導入予定のフルクライアントバージョンより制限をかけてインストールができないようにいたします。</li> <li>海外発行クレジットカードの使用禁止</li> <li>海外で発行されたすべてのクレジットカードは使用を禁止いたします。</li> <li>海外ユーザーアカウントの削除</li> <li>ゲーム内で海外ユーザーと判明された場合、適切な手順をおってアカウント削除をいたします。</li> </ul>	
<p><b>弊社見解</b></p> <p>日本国外からの接続に対する対策としてはGungHo-ID・アトラクションIDの登録については、2006年11月末より日本国外からの登録を制限しております。また、今後はゲームサーバーへの接続やガンホーコイン・アトラクション利用権の購入に関して、接続制限を導入することを予定しております。詳細な実施内容や時期につきましては、各公式サイトにてご案内する予定となっております。</p>	

ご質問内容	No.34
<p>RO以外での取り組みに関する宣言についてROでは前回のオフラインミーティングで不正対策の取り組みに関して具体的な宣言をされ実行されているかと思いますが、RO以外の御社管理のゲーム(TANTRA、ECOなど)では、取り組みに関してユーザーに宣言されることはないのでしょうか？ROのみに力を入れ、他のゲームが放置されているのではないかと不安に感じるユーザーも中にはいると思います。</p>	
<p>弊社見解</p>	
<p>弊社が提供させていただいておりますオンラインゲームの中でも、ラグナロクオンラインは不正行為の問題がゲーム内に非常に大きな影響を与えているため、重点的に「不正ツール対策への取り組み」として、対応させていただいております。しかしながら、ラグナロクオンライン以外の各オンラインゲームにおいても、不正行為に対する対策を講じており、その内容については、各オンラインゲームの公式サイトでご案内させていただいております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TANTRA 毎週水曜日に不正行為に対する取り締まり件数を公開しております。また、いち早くゲームサーバーへの国外からの接続を制限するなどの不正行為対策を実施しております。</li> <li>・ECO 不具合の悪用やチート行為などの不正行為に対して、アカウント停止措置など厳正に対応しております。また、ゲームプログラムとしても、不正行為が行えないよう様々な対策を実施しているため大きな問題に発展しておりません。</li> </ul>	

ご質問内容	No.35
<p>第1回オフミより前回の第6回オフミまで、RMTに関しては継続した課題となっています。RMTは、不正ツールやアカウントハッキングの温床、未成年者によるゲーム内通貨やアイテム目的の不正アクセスが増加する原因とも言われており、今後ともオンラインゲームを運営していくに当たっては、最重要課題として取り組まねばならない問題と思われれます。業界を代表する貴社は、元社員の不正アクセス事件もあり率先してRMTに関する諸問題に取り組む責任があるのではと考えます。現在の取り組み及び、今後どのようにRMTに関する問題を扱われていくのか回答願います。</p>	
<p>弊社見解</p>	
<p>ゲーム内の通貨やアイテムと現金を取引するRMT(リアルマネートレード)は、犯罪行為の温床や不正ツール利用者の増長などのさまざまな問題を発生させる原因となるため、不正ツール利用の問題と同様に重要課題として対処させていただいております。また、RMTの存在はゲームバランスを崩すだけでなく、ゲーム内通貨やアイテムを「買う人」が増えることにより、手段を選ばずゲーム内通貨やゲーム内アイテムを確保しようとする「売る人」が増えます。そのため、現実のお金や品物に交換することを目的とした、「不正ツール使用」、「モンスターへの独占」などの各種不正・迷惑行為、「アカウントハッキング(不正アクセス禁止法違反)」、「詐欺行為」などの犯罪行為が発生する可能性があります。</p> <p>現在運営チームでは、RMT業者の定期的調査や抜き打ちで取引調査を実施するなど、販売網および販売に関連するアカウントの特定を行い、該当アカウントの停止措置を行っております。また、RMTを行っているユーザー様に対しても、取引や接続の記録を調査するなど、特定されたRMT業者との取引を確認した後、アカウント停止などの措置をとらせていただいております。しかし、RMTが利用約款で禁止された行為であることを十分に認識せずに、安易にRMTを利用するユーザー様がいらっしゃることも事実です。そのため運営チームでは、公式サイトやゲーム内のローディング画面などで、RMTが利用約款で禁止された行為であり、安易に行うことのないよう注意を呼びかけております。</p> <p>今後も運営チームでは啓蒙活動の強化に努め、RMTを禁止していることへの理解を深めて頂くとともに、またRMTを取り巻く各種問題へも取り組んでまいります。</p>	